

静岡県東部地域企業経営動向調査

(2011年7-9月期実績、2011年10-12月期見通し)

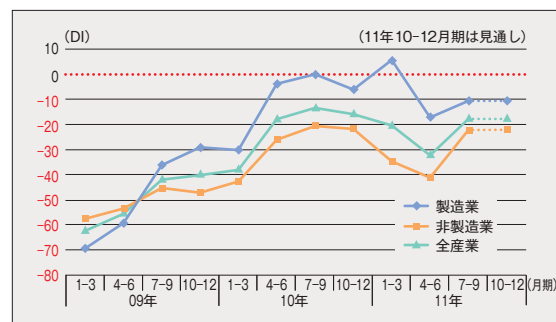
1 業況概要(自社)

今期 DI は上昇に転じるも、先行きへの見方は慎重

静岡県東部地域における2011年7-9月期の業況判断DI(対前年同期比)は全産業で-17.8(前期-32.3)と上昇に転じている。製造業の業況判断DIは-10.6(同-17.2)、非製造業が-22.2(同-41.2)と、ともに前期に比べ大幅に回復しており、震災の影響は緩和される方向にある。

一方で、2011年10-12月期の予想DIは全産業で-17.8と今期比横ばいの見通しとなっている。業種別でも製造業-10.6、非製造業-22.1といずれも横ばいとなっている。全般に今期の回復感は持続

せず、先行きについての見方は慎重な状態にある。



業種別天気図 業況好調 ← → 業況不振

	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス業	旅館・その他宿泊所	建設業
2011年4-6月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
2011年7-9月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
2011年10-12月期	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

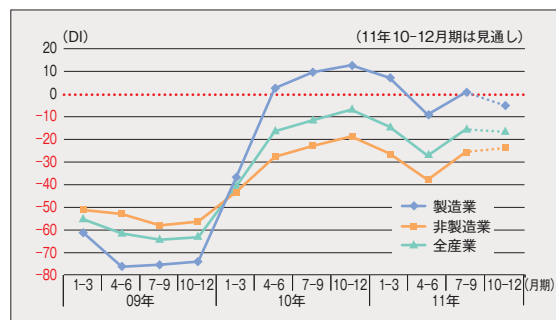
2 売上動向

製造業、非製造業とも今期は改善、ただし製造業は先行きに懸念

2011年7-9月期の全産業の売上動向DI(対前年同期比)は-15.6(前期-27.4)と上昇に転じた。製造業では金属製品やその他製造業で改善され、全体DIは1.0(同-9.0)とわずかながらプラス水準を回復した。非製造業では旅館・その他宿泊所など各業種でDIが上昇に転じ、全体DIは-25.7(同-38.2)と改善した。

2011年10-12月期の予想DIは、全産業で-16.7と今期比下落を予想している。非製造業では-24.0とわずかに上昇を見込むが、製造業で-4.8とマイナスに転

じ、全般に持続的回復への期待感は弱い。



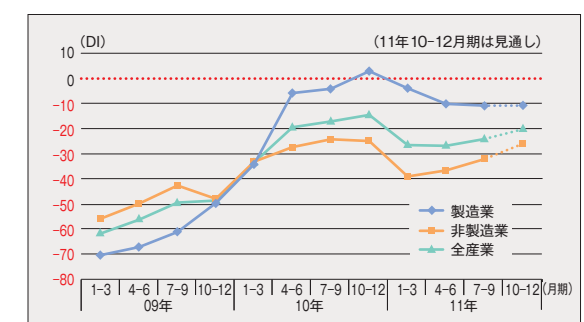
3 利益動向

製造業はほぼ横ばいも、非製造業では上昇、改善期待もみられる

2011年7-9月期の全産業の利益動向DI(対前年同期比)は-24.0(前期-26.7)となり、前期比で若干上昇した。うち、製造業は-10.7(同-10.0)とほぼ横ばいで推移した。食料品、金属製品でDIが上昇も、パルプ・紙・紙加工品や一般機械器具では低下している。一方、非製造業では旅館・その他宿泊所などでDIが改善したことから、全体DIは-32.0(同-36.5)と若干上昇している。

2011年10-12月期(見通し)の予想DIは、全産業で-20.1と改善期待がみられるが、非製造業が

-25.9と上昇するのに対し、製造業は-10.7と今期比横ばいにとどまっている。



4 経営上の問題点

「人材の育成」が上昇、「原材料・仕入商品の値上がり」は低下

1位の「受注・売上の停滞・減少」(64.1%、前期68.1%)、2位の「過当競争・製品安」(41.7%、同43.3%)はいずれも若干比率を低下させている。また、前期に3位だった「原材料・仕入商品の値

上がり」は27.5%(同33.0%)と低下し、4位に後退している。これと入れ替わる形で、中期的な課題の要素が強い「人材の育成」33.7%(同25.6%)が大きく上昇し、震災前の水準に近づいている。

	11年1-3月期		11年4-6月期		11年7-9月期		順位変動
	企業	比率	企業	比率	企業	比率	
1. 受注・売上の停滞・減少	178	64.3	184	68.1	177	64.1	→
2. 過当競争・製品安	122	44.0	117	43.3	115	41.7	→
3. 人材の育成	96	34.7	69	25.6	93	33.7	↑
4. 原材料・仕入商品の値上がり	83	30.0	89	33.0	76	27.5	↓
5. 従業員の高齢化	57	20.6	54	20.0	67	24.3	→
6. 生産・販売能力の不足	62	22.4	53	19.6	57	20.7	→
7. 人件費の増加	45	16.2	42	15.6	40	14.5	→
8. その他経費の増加	42	15.2	34	12.6	38	13.8	→

※震災による影響について特別調査を実施しております。調査結果は弊所ホームページ (<http://www.srgi.or.jp>) をご参照下さい。

調査の概要

1. 調査目的/静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
2. 調査対象企業/静岡県東部地域に立地する企業1,050社 回答数276(回答率26.3%)
3. 調査方法/当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
4. 調査対象期間/実績:2011年7-9月期 見通し:2011年10-12月期
5. 調査時点/2011年8-9月

DI: ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。
「上昇/増加/好転」した企業割合から「下降/減少/悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標